

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。



さいたま市立

野田小学校



- 1 「わくわくがあふれる学校」
○自ら ○ともに ○挑戦する
- 2 開校150周年を迎え、地域との関わりを大切にした学校
～みんなでつくる みんなの野田小学校～
- 3 小規模の特色を生かした、細やかで温かみのある教育活動

■所在地：さいたま市緑区大字上野田16番地 ■電話：048-878-0003

■FAX：048-812-1048

■交通：JR東浦和駅下車 野田小学校バス停下車徒歩1分

01 地域環境を生かした特色ある学校づくり



○学年ごとの栽培体験活動

さつまいも1・2年生、落花生3年生、くわい4年生、稲作5年生・全校児童、里芋6年生を地域の農家の方の農地をお借りして、植付けと収穫を中心とした栽培活動を行っています。農家の方には栽培についての指導やお手伝いをいただいています。児童は、活動前に作業の説明だけでなく、自然との関わりや農作業の実際などのお話を聞き、自然環境に恵まれた地域のよさについて考えを深めます。また、除草や収穫

を手作業で行い、物を作る大変さを知ることで、食べ物を大切にしようとする気持ちを育てています。



02 児童が主体的に学び、生き生きと学校生活を送るために



①問題解決のために話し合い、表現する学習活動の充実

学校研究主題「豊かな関わり合いを通じた一人一人が生き生きと学び、伝え合う野田っ子の育成」をめざし、児童自らが考え、深め合い、学びを構築する授業づくりを実践しています。課題に対してグループでの話し合いを積極的に行い、自分たちなりに答えを導き出す過程を重視し、互いの考えを認め合い多様な考え方があることを学んでいきます。児童が生き生きと学ぶ姿を大切にしています。

②一人ひとりが輝く人権教育の充実

- ・ナンバーワン宣言

児童と教職員全員が、一人ひとつ自分の「ナンバーワン」を決めて、朝の会で毎日宣言します。みんなで「いいね！」と返し、考えを肯定的に受け止めてもらうことで自分らしさに気づき、相手を尊重する気持ちを育みます。

- ・「人権の花」の取組み

花を植え、平等な関わり合いについて考えた標語をプランターに貼り、人権意識を高める取り組みをします。

